



鳥越俊太郎を応援する市民センター発足集会には、会場いっぱいの市民が参集し、鳥越さんとともに、「みんなに都政を取り戻す。」のプラカードを掲げた。7月18日、神保町の日本教育会館ホールで

東京都知事選を終えて 鳥越俊太郎野党統一候補及ばず！

2016年7月31日、東京都知事選挙が執行され、小池百合子候補が当選し、野党4党共闘のもと、市民連合、東京・生活者ネットワークが推薦した鳥越俊太郎候補は、増田寛也候補に次ぐ3位に留まった。

前都知事の「政治とカネ」にまつわる疑惑に端を発した今回の突然の知事選挙。参議院選挙の只中、野党統一候補の擁立を模索する各党関係者の努力がなされたが、候補者名が二転三転するなどその選挙過程は容易なものではなく、一本化がなつた後も、時間的制約があったとは言えりべし。市民の参加を保障する場づくりと選挙活動が同時進行する、といった状況で推移することとなった。

東京・生活者ネットワークは告示直前の7月12日に、都民に「都政を取り戻す」と宣言して出馬表明した鳥越俊太郎さんの主以下3項を評価・共有し、応援する。さらに鳥越候補と懇談の上、政策協定を交わし推薦ネット総力で選挙戦を闘った。結果は、鳥越候補が13万4千余票を獲得したものの、当選ラインには遠く及ばず、今回の知事選挙で問われるべき本旨を広く市民に伝え切れなかったことを重く受け止めねばならない。しかし、今回及ばなかったとは言え、野党共闘の枠組みのもとローカル・市民との信頼と共闘で闘えたことは大きな意義があった。今後、憲法問題にまつわる圧倒的民意が改憲勢力と伍していくためにも、生活者ネットワークは市民と野党との接点の役割を担いたいと思う。

東京の自治のかたちが問われている

肝心の、都政の課題は待ったなし！1300万都民が暮らすまち・東京の自治のかたちが問われている。排外的・官僚的統治から脱し、

山積する東京問題に公平で公正な政治的解決を導く都政運営が求められている。9月中には、小池百合子新知事を迎えての東京都議会が開会の運びであり、知事の所信表明が注目される。この知事選を通じて新知事自ら発信されてきた「利権打破」「都民ファースト」、これらをどのように具体化されるのか、注視していきたい。

生活者ネットワークは、「市民参加が豊かに保障されるまち・東京」「支えあい分かちあう生活都市・東京」を実現するために、新知事とは、すべからず是非々々で臨むことになる。

都知事選にのぞむ政策を訴える鳥越俊太郎さん。左は、演説会の進行を担当した、東京・生活者ネットワーク代表委員で都議の西崎光子。7月18日、渋谷駅前



生活者ネットワークは都内35の自治体にあり、それぞれの地域課題に取り組むと同時に、市や区を超えた東京問題・国政問題には全体で取り組んでいます。東京を生活のまち、安心・共生・自治のまちにするために発言を続けます。

HOT NEWS

都議会ネット

都議会第3回定例会：9月28日(水)～10月13日(木)。代表質問：10月4日(火)。一般質問：10月5日(水)、小松久子。会派視察：ホームホスピス宮崎「かあさんの家」、NPO在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク全国の集いin鹿児島2016。

地域ネット

品川ネット

第2回ネットサロン「地域減災に役立つ!!多様性配慮の視点」
9月14日(水)14:30～16:30 荏原第一区民集会所第3集会室(武蔵小山駅5分)ゲスト：浅野幸子(減災と男女共同参画研修推進センター／早稲田大学「地域社会と危機管理研究所」招聘研究員) 参加費200円 TEL03-5751-7105

多摩ネット

沖繩・高江緊急報告会！
9月18日(日)14:00～16:00 多摩市関戸公民館8階第1・第2学習室(聖蹟桜ヶ丘駅)スライド&トーク：森住卓 参加費500円、大学生以下無料 主催・問合せ先：沖繩・高江とつながろう!多摩有志の会 TEL090-2781-8660 (谷本)

豊島ネット

区議・村上のり子とおしゃべりタイム
9月24日(土)10:30～11:30 豊島・生活者ネットワーク事務所(要町駅5分) TEL03-3917-4972

国分寺ネット

第2回財政学習会「公共施設再編と財政の課題」
10月1日(土)14:00～16:00 いずみホール会議室(西国分寺駅) 講師：伊藤久雄(認定NPO法人まちぽっと) 資料代300円 TEL042-328-1864

江戸川ネット

「市民版地域福祉計画」ワークショップ
10月3日(月)13:30～15:00 小松川市民ファーム(江戸川区東小松川3-35-13-204/船堀駅より都営バス新小21系統・東小松川小学校前) 主催：運動グループ 江戸川地域協議会 TEL03-56075975

生活者ネットワーク3つのルール

1 議員は交代制(ローテーション)

生活者ネットワークの議員は、最長でも3期12年で交代します。議員を職業化・特権化せず、世代交代を進めることで参加の層を広げます。任期を終えた議員は、市民政治を広げるための活動や地域活動などに、その経験を活かします。

2

議員報酬は市民の政治活動資金に

生活者ネットワークの活動はカンパで支えられています。議員報酬は、市民の政治活動資金に活かします。お金の流れは公開し、政治資金の透明化をはかっています。

3

選挙はカンパとボランティアで

選挙は、政治に参加する入り口です。みんなでお金(カンパ)と知恵や労力(ボランティア)を出し合い、選挙を行います。